



ネットワークビデオレコーダ

クイックスタートガイド



第1章 インストールと接続

1.1 設置

NVR の設置時:

- ラックマウントにはブラケットを使用します。
- 音声ケーブルとビデオケーブル用に十分なスペースを確保します。
- ケーブルを配線するときは、ケーブルの曲げ半径が直径の5倍以上であることを確認 してください。
- アラームケーブルを接続します。
- ラックマウントデバイスとの間に最低 2cm (0.75 インチ)の隙間を確保してください。
- NVR が接地されていることを確認します。
- 環境温度範囲は-10℃~+55℃(+14°~ +131°F)となります。
- 環境湿度は10%~90%内でなければなりません。

1.2 ハードディスクの設置

開始前

ハードディスクドライブ(HDD)を設置する前に、NVR の電源を切ってください。この設置には、メーカー推奨の HDD を使用してください。

必要な工具:ドライバー。

1.2.1 フロントパネル抜き差し設置

フロントパネル抜き差し設置は、キーを使用してデバイスのフロントパネルを開き、 HDD を設置する必要がある場合に適用されます。

手順1 HDD にネジで取り付け金具を固定します。





図2-1 HDD に取り付け金具を固定

手順2 付属のキーでフロントパネルのロックを解除し、フロントパネルの両側にあるボ タンを押して開きます。



図2-2 フロントパネルを開く

手順3 しっかりと固定されるまで HDD を挿入します。



図2-3 HDD の挿入

手順4 (オプション)他の HDD を取り付けるには、上記の手順を繰り返します。 手順5 フロントパネルを閉じ、キーでロックします。

1.2.2 底部設置

底部設置は、HDD をデバイスの底部に設置および固定する場合に適用されます。 手順1 パネルのネジを緩め、デバイスからカバーを外します。





図2-4 カバーを外す

手順2 データケーブルと電源ケーブルを接続します。

- 1) データケーブルの片端をデバイスのマザーボードに接続します。
- 2) データケーブルの他端を HDD に接続します。
- 3) 電源ケーブルの片端を HDD に接続します。
- 4) 電源ケーブルの他端をデバイスのマザーボードに接続します。



図2-5 ケーブル接続

手順3 デバイスを設定し、HDDのネジ山をデバイスの底部にある穴に合わせ、HDDを ネジで留めます。



図2-6 HDD をデバイスの底部に固定

- 手順4 (オプション)他の HDD を取り付けるには、上記の手順を繰り返します。
- 手順5 デバイスのカバーを取り付け直し、ネジで締めます。



1.3 説明

1.3.1 アラーム入力配線

アラーム入力は開/閉リレーです。アラーム入力をデバイスに接続するには、次の図を使 用します。

I NOTE

アラーム入力が開閉リレーでない場合には、アラーム入力とデバイス間に外部リレーを接 続します。



1.3.2 アラーム出力配線

アラーム出力(AC または DC 負荷)を接続するには、次の図を使用します。



DC 負荷の場合には、ジャンパーは 12V/1A 制限内で安全に使用できます。

AC 負荷を接続するには、ジャンパーを開いたままにします (NVR のマザーボードのジャ ンパーを取り外す)。安全のため外部リレーを使用してください(上図を参照)。

マザーボードには4つのジャンパー(JP6、JP9、JP10、JP11)があり、それぞれ1つの アラーム出力に対応しています。デフォルトでは、ジャンパーは接続されています。AC 負荷を接続するには、ジャンパーを取り外します。

例:



AC 負荷を NVR のアラーム出力 3 に接続する場合には、JP 3 ジャンパーを取り外す必要 があります。

1.3.3 アラーム接続

アラーム装置を NVR に接続するには:

手順1 アラーム入力/アラーム出力端子台からプラグ可能ブロックを外します。

手順2 プラグ可能ブロックから止めネジを緩め、信号ケーブルをスロットに挿入し、止めネジを締めます。信号ケーブルがしっかり接続されていることを確認してください。

手順3 プラグ可能ブロックを端子台に接続し直します。

1.3.4 コントローラーの接続



図2-9 コントローラーの接続

コントローラーを NVR に接続するには:

手順1 KB 端子台からプラグ可能ブロックを外します。

手順2 KB D+、D-プラグ可能ブロックから止めネジを緩め、信号ケーブルをスロットに 差し込み、止めネジを締めます。信号ケーブルがしっかり接続されていることを確認して ください。

手順3 コントローラーの Ta を端子台の D+、コントローラーの Tb を端子台の D-に接続 します。止めネジを締めます。

手順4 プラグ可能ブロックを端子台に接続し直します。



コントローラーと NVR の両方が接地されていることを確認します。



1.4 HDD ストレージ計算表

次のチャートは、固定ビットレートで1時間、1チャンネルの録画で使用されるストレージ容量の概算を示しています。

ビットレート	ストレージ使用 量
96K	42M
128K	56M
160K	70M
192K	84M
224K	98M
256K	112M
320K	140M
384K	168M
448K	196M
512K	225M
640K	281M
768K	337M
896K	393M
1024K	450M
1280K	562M
1536K	675M
1792K	787M
2048K	900M
4096K	1.8G
8192K	3.6G
16384K	7.2G

記載されている使用ストレージ容量の値は参照用です。表のストレージ値は計算による概算であり、実際の値とは多少異なることがあります。



第2章 メニュー操作

2.1 デバイスの起動

NVR の寿命を延ばすには、正しい起動およびシャットダウン手順が重要です。

デバイスを起動するには:

手順1 電源がコンセントに接続されていることを確認します。装置には無停電電源装置 (UPS)を併用することを強く推奨します。フロントパネルの電源ボタンが赤色点灯してい れば、デバイスに電力が供給されていることを示します。

手順2 フロントパネルの電源ボタンを押します(モデルによって異なります)。電源 LED が青色に変わります。ユニットが起動します。

デバイスが起動後、ウィザードがパスワードの変更、日付と時刻の設定、ネットワーク設定、HDDの初期化、録画など初期設定を案内します。

2.2 デバイスの有効化

初回アクセスする場合には、デバイスを有効にするために管理パスワードを設定する必要 があります。アクティベート前の操作はできません。Web ブラウザー、SADP、またはク ライアントソフトウェアを介してデバイスを有効化することもできます。

手順1 [新しいパスワードの作成]と[新しいパスワードの確認]のテキストフィールドに同じパスワードを入力します。

I NOTE

をクリックして、文字入力を表示できます。



admin	
	Strong
Export GUID	0
Create Charstel Defau	it Password
Security Question C	
Vote Valid personned ran contrination of numbers, pental character for you inds of them contained.	ige (9-10). You can use a lovercase, uppercase and ir password with at least two
	OK

製品のセキュリティを高めるために、自分で選んだ強いパスワード(大文字と小文字、数 字、特殊文字の3種類を必ず含む8文字以上)を作成することを推奨します。定期的にパ スワードをリセットすることをお勧めします。特にセキュリティの高いシステムでは、毎 月または毎週パスワードをリセットすると、製品をより安全に保護できます。

手順2 **[チャンネルのデフォルトパスワードの作成]**テキストフィールドで、デバイスに 接続されている IP カメラのログインパスワードを作成します。

手順3 (オプション) [GUID のエクスポート]と[秘密の質問の設定]にチェックを付けます。

GUID のエクスポート:将来のパスワード再設定に備えて、GUID をエクスポートします。

秘密の質問の設定:パスワード再設定に使用する秘密の質問を設定します。

手順4 [OK]をクリックします。

デバイスを有効化後、適切にパスワードを保存してください。

2.3 ログイン用のロック解除パターンの設定

管理ユーザーは、デバイスログインのロック解除パターンを設定できます。



手順1 デバイスをアクティベート後、次のインターフェイスに入力して、デバイスロック解除パターンを設定できます。

手順2 マウスを使って、画面の9つの点の中にパターンを描きます。パターンが完成したら、マウスを放します。



図3-2 パターン描画

- パターンを描画するには、最低4点を接続します。
- 各ドットは1回だけ接続できます。

手順3 確認のため、もう一度同じパターンを描きます。2つのパターンが一致すれば、 パターンは正常に設定されています。

2つのパターンが異なる場合は、もう一度パターンを設定する必要があります。

2.4 システムにログインする

デバイスからログアウトしている場合、メニューおよびその他機能を操作する前に、デバ イスにログインが必要です。ロック解除パターンまたはパスワード入力のどちらでログイ ンするか選択できます。

手順1 画面上でマウスを右クリックしてメニューを選択し、インターフェイスに入ります。

手順2 ドロップダウンリストで[ユーザー名]を選択します。





図3-3 ログインインターフェイス

手順3 パスワードを入力します。

手順4 [ログイン]をクリックしてログインします。

I NOTE

ログインダイアログボックスで、間違ったパスワードを7回入力すると、現在のユーザー アカウントは60秒間ロックされます。

2.5 クイック基本設定を行うウィザードを開く

設定ウィザードでは、デバイスのいくつかの重要な設定を行います。デフォルトでは、デ バイスがロードされるとセットアップウィザードが起動します。

デバイスの起動時に設定ウィザードを有効にするには、チェックボックスを選択します。 [次へ]をクリックして、セットアップウィザードを続行します。セットアップウィザード に従って、システムの解像度、システム日付/時刻、ネットワーク設定、HDD 管理、録画 設定などを行います。

-					
Time Zone	(GMT+08:00) Beijing, Litumo	(#)			
Date Format	DD-MM-YYYY	*			
System Date	10-10-2017				
System Time	16:12:33	Ð			

図3-4 ウィザード



2.6 ネットワーク設定

ネットワーク経由でデバイスを操作する前に、ネットワーク設定を正しく構成する必要があります。

手順1 [システム] > [ネットワーク] > [TCP/IP]に進みます。

Working Mode	PAR	raun-	OHERANG	D.B.	25				
Select NIC	bond0								
NIC Type	100	A/1005A	/100064	Gelf-odep					
Enable DHCP	민					Ena	ble Obtain DNS_		
Pv4 Address	10	-35	.2	_ 107		Pre	ferred DNS Server		
Pv4 Gubnel Mask	255	255	255	0		Ate	mate DNS Server		
Pv4 Default Galeway	10	-15	2	254					
MAC Address	ə4:14	37;883	09:83						
MTU(Byles)	150	10							
Main NIC	LAP	¥1			*)				

図3-5 ネットワーク設定

手順2 [全般]タブを選択します。

手順3 [一般設定]インターフェイスでは、次の設定を構成できます。NIC タイプ、IPv4 アドレス、IPv4 ゲートウェイ、MTU、DNS サーバー。

手順4 DHCP サーバーが利用可能な場合、[DHCP]を選択して、そのサーバーから IP アドレスおよびその他のネットワーク設定を自動的に取得できます。

手順5 [一般設定]を構成したら、[適用]ボタンをクリックして、設定を保存します。

2.7 IP カメラの追加

ライブビデオを取得する、またはビデオファイルを録画する前に、ネットワークカメラを デバイスの接続リストに追加する必要があります。

開始前

ネットワーク接続が有効で正しく、追加する IP カメラが有効になっていることを確認してください。



手順1 メインメニューバーの をクリックして、カメラの管理に入ります。

手順2 タイトルバーの[カスタム追加]タブをクリックして、[IP カメラの追加]インターフェイスを開きます。

	110 110 1 11	
P Camera Address	110:110.1.11	
Protocol	ONVIF	**
Management Port	80	
Transfer Protocol	Auto	
User Name	admin	
Password	•••••	

図3-6 IP カメラの追加

手順3 追加する IP アドレス、プロトコル、管理ポート、その他の IP カメラ情報を入力します。

手順4 IP カメラのログインユーザー名とパスワードを入力します。

手順5 [追加]をクリックして、IP カメラの追加を完了します。

手順6 (オプション)[追加して続行]をクリックして、追加の IP カメラを追加します。

2.8 ライブビューの開始

ライブビューモードを開きます()。

- ウィンドウを選択して、リストからカメラをダブルクリックすると、選択したウィンドウでカメラからビデオを再生できます。
- 再生ウィンドウ下部のツールバーを使用して、キャプチャー、簡易再生、オーディオのオン/オフ、デジタルズーム、ライブビュー画面構成、情報の表示、録画の開始/停止などができます。



2.9 ワンタッチ RAID 設定

RAID は DS-9600NI-I8 と DS-9600NI-I16 シリーズ NVR のみサポートしています。

デバイスは RAID ストレージ機能をサポートしています。ワンタッチ設定では、ディスク アレイをすばやく作成できます。デフォルトでは、作成されるアレイの種類は RAID 5 で す。

開始前

- **RAID** 機能を有効にします。
- 少なくとも3台のHDDを設置します。10台以上のHDDが設置されている場合、2 つのアレイが作成されます。HDDの信頼性の高い安定した稼働を維持するために、 同じモデルと容量のエンタープライズレベルHDDを使用することをお勧めします。

手順1 [ストレージ] > [RAID 設定] > [物理ディスク]に進みます。

No	Capacity Array	Туре	Status	Model	Hot Spare	Test
	1863.02GB	Normal	Functional	ST2000VX000-1CU164	Ċ.	None
5	1863.02GB	Normal	Functional	ST2000VX000-1CU164		None

図3-7 物理ディスク

手順2 [ワンタッチ設定]をクリックします。

手順3 [アレイ名]テキストフィールドでアレイ名を編集し、[OK]をクリックして設定を 開始します。

4 台以上の HDD を設置すると、アレイを再構築するためのホットスペアディスクが作成 されます。

手順4 アレイの作成が完了すると、メッセージボックスが表示されますので、**[OK]**をクリックしてください。

手順5 オプションで、デバイスは作成されたアレイを自動的に初期化します。[ストレージ] > [RAID 設定] > [アレイ]に進み、作成したアレイ情報を表示します。



2.10 録画設定

開始前

ディスクがすでに設置または追加されていることを確認します。そうでない場合には、デ ィスクをインストールまたは追加して、初期化してください。詳細情報についてはユーザ ーマニュアルを参照してください。

選択肢1:

ライブビューモードで、接続されているカメラウィンドウを選択し、ツールバーの

選択肢2:

手順1 [ストレージ] > [録画スケジュール]に進みます。

手順2 カメラを選択します。

Copy to

手順3 [スケジュール有効]にチェックを入れます。

手順4 [録画タイプ]を選択します。録画タイプは連続、動体検知、アラーム、モーションまたはアラーム、モーション検知&アラーム、イベントなどです。



図3-8 録画スケジュール



手順5 曜日を選択し、タイムバー上でマウスをクリック&ドラッグして録画スケジュールを設定します。

手順6 [適用]をクリックして、設定を保存します。

2.11 再生

ハードディスクに記録されたビデオファイルは、簡易再生、指定チャンネルの終日再生、 通常/スマート/カスタム/時間差再生/外部ファイル再生のモードで再生可能です。詳細情報 についてはユーザーマニュアルを参照してください。

手順1 再生モード ()を開きます。

手順2 リスト内のチャンネルを確認し、カレンダーの日付をダブルクリックして選択します。

手順3 再生インターフェイスの下部にあるツールバーを使用して、再生の進捗を制御できます。



図3-9 再生インターフェイス



第3章 Web ブラウザーによるアクセス

インターネットを経由して製品を使用することは、ネットワークセキュリティ上のリスク があります。ネットワーク攻撃や情報漏洩を避けるために、自社の防御を強化してくださ い。製品が正しく機能しない場合には、販売店または最寄りのサービスセンターに連絡し てください。

目的:

Web ブラウザーを介してデバイスにアクセスできます。次のいずれかの Web ブラウザー を使用できます。Internet Explorer 6.0、Internet Explorer 7.0、Internet Explorer 8.0、 Internet Explorer 9.0、Internet Explorer 10.0、Apple Safari、Mozilla Firefox、Google Chrome。サポート解像度は 1024*768 以上です。

手順1 Web ブラウザーを開き、デバイスの IP アドレスを入力して、Enter を押します。

- 手順2 デバイスにログインする。
 - デバイスが有効でない場合には、ログインする前にデバイスを有効化する必要が あります。

User Name	admin
Password	
	Valid password range (8-16). You our use a combination of numbers, lowercase, uppercase and special character for your password with at least two kinds of them contained
Confirm	•••••
	c

- 1) 管理ユーザーアカウントのパスワードを設定します。
- 2) [OK]をクリックして、デバイスにログインします。

<u>強いパスワードの推奨</u>-製品のセキュリティを高めるために、自分で選んだ強いパスワード(大文字と小文字、数字、特殊文字を含む8文字以上)を作成することを推奨します。 定期的にパスワードをリセットすることをお勧めします。特にセキュリティの高いシステムでは、毎月または毎週パスワードをリセットすると、製品をより安全に保護できます。



 デバイスがアクティベート済みの場合には、ログインインターフェイスにユーザ ー名とパスワードを入力して、[ログイン]ボタンをクリックします。

1 admin
Login

図4-2 ログイン

手順3 ライブ映像を見る前にプラグインをインストールして、カメラを管理します。インストールプロンプトに従って、プラグインをインストールします。

プラグインのインストールを完了するには、Web ブラウザーを閉じる必要があります。

ログイン後、ライブビュー、再生、ログ検索、設定など、デバイスの操作と設定を実行で きます。